



DMO財源開発(計画)研究セミナー



『CFOに必要な知識を習得し、中長期財源計画の作り方を学ぶ』

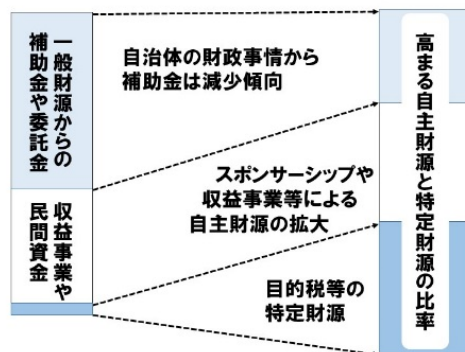
2020年3月時点で281（候補法人含む）のDMOが観光庁に登録されていますが、2015年にDMO登録制度が生まれた時から、その財源については大きな課題として指摘されてきました。2019年に実施された登録DMOに対する調査では「DMOが抱える課題」の第1位が「安定的な財源」であり、依然として大きな課題であることが明らかになりました。こうした実態を受け、観光庁ではDMO財源に関する責任者（CFO）の設置をガイドラインに明記し、中長期的な財源計画の策定を促すことになりました。本セミナーでは、全国のCFOおよび行政DMO担当者を対象に、安定財源を確保している国内DMOからゲストを招いて事例を学ぶとともに、国内外のDMO財源を俯瞰しながら財源計画を作成する考え方やその具体的な計画づくりを考えていきます。

●財源についての責任者(CFO)を配置する

- 要点1 中長期的なDMO財源の確保について責任を負う
- 要点2 企業でいえば、「IR担当者」のような役割を果たす



日本版DMOの財源の在り方と方向性



2021年【全6回】

1月25日(月) から開講
オンライン講義 (ZOOM)

毎月曜：16:00-18:30 (各講師による講義及び質疑+全体討議)

※欠席の場合も一定期間講義映像の視聴が可能

※プログラムコーディネーターによる個別相談有り
(希望者に対して90分程度)

■定員

20名程度

※最小履行人数に満たない場合は実施を延期いたします。

■受講料

120,000円 (消費税込)

※受講生はパソコンなどの端末、ネット環境が必要です。
※登録DMO法人の方は観光庁「人材補助金」が受けられる可能性がありますのでご確認ください。

■対象

- ✓ DMOのCFO (財務責任者) 及び財務担当者
- ✓ 自治体のDMO担当職員

■体制

プログラムコーディネーター：大社 充 (DMO推進機構代表理事)
※京都大学経営管理大学院にて「デスティネーション・マネジメント論」担当
共催：京大オリジナル株式会社、DMO推進機構、
京都大学経営管理大学院
後援：観光庁 (申請中)

■申込

<https://www.kyodai-original.co.jp/?p=9826>

一次募集申込締切：12月23日 (水) 予定

※定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。

※定員に余裕がある場合は1月上旬に二次募集を行います。

■問い合わせ先

京大オリジナル株式会社 ナレッジプロモーション事業部 片岡

TEL：075-753-7778

E-mail：kensyu@kyodai-original.co.jp



プログラム（予定）



京都大学

※プログラムの内容は今後変更が生じる可能性があります

DMO財源についての基本的な考え方

「CFOが果たす役割について」、「財源開発計画の作成について」

DMO推進機構 代表理事 大社 充

・事例研究「熊野ツーリズムビューロー」

熊野ツーリズムビューロー 会長 多田 稔子

第1回
1/25(月)
16:00
～18:30

財源研究①「公的資金（特定財源）」

・事例研究「宿泊税の導入とDMO形成の条例作成」

熱海市観光建設部 次長 立見修司

・事例研究「入湯税の使途とその意思決定」

下呂市観光商工部 部長 細江 博之

同 総務部財務課 主任主査 中林 正樹

第2回
2/1(月)
16:00
～18:30

財源研究②「公的資金（補助金・委託金・負担金・交付金）」

・事例研究「公物管理による財源確保」

一般社団法人高千穂町観光協会 会長 飯干淳志

・事例研究「委託金によるマーケティング活動」

一般社団法人金沢市観光協会 専務理事 八田 誠

第3回
2/8(月)
16:00
～18:30

財源研究③「指定管理を含む収益事業」

・事例研究「株式会社型DMOの経営」

株式会社島原観光ビューロー 代表取締役 中村慎次

・事例研究「収益事業の立案」

一般社団法人沖縄市観光協会 事務局長 山田一誠

第4回
2/15(月)
16:00
～18:30

財源研究④「ステイクホルダーマネジメント （会費・パートナーシップ・成果報告・出向元企業）」

・事例研究「出向元企業とのパートナーシップ」

一般社団法人山陰インバウンド機構 代表 福井善朗

・事例研究「ステイクホルダーへの説明（報告）責任」

岐阜県職員 前（一社）岐阜県観光連盟DMO推進課
課長補佐 国井 敬仁

第5回
2/22(月)
16:00
～18:30

財源研究⑤「ステイクホルダーM」／全体討議「財源開発計画」

「ステイクホルダーマネジメント」

協力のテクノロジー 代表 松原 明

「全体討議」 + 「成果（財源計画）の共有」

DMO推進機構 代表理事 大社 充

第6回
3/1(月)
16:00
～18:30